



玉川通信

～ かけはし ～

学校だより NO. 1
令和7年 4月7日
昭島市立玉川小学校
校長 小瀬 和彦

ご進級おめでとうございます

春風が心地よい、爽やかな季節となつてまいりました。保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に御理解・御協力をいただき、ありがとうございます。

本日、令和7年度 昭島市立玉川小学校、始業式を無事に挙行することができました。子供たちは、新しく出会う友達や先生、そしてこれから始まる1年間の学校生活に期待と希望を胸いっぱい抱いていました。

また、4月9日（水）には、入学式があります。56名の新入生を迎え、玉川小学校は計392名で令和7年度、発足します。

「子供の成長を教育活動の、ど真ん中におき!」、教職員と一丸となり、『All for one. One for all. チーム玉小』で、お子様一人一人の成長を支援してまいります。また、より一層、保護者・地域・市民の皆様と共に歩む学校創りをしてまいります。どうか、御理解、御協力のほど、お願い申し上げます。

◇始業式でのお話の一部

「一期一会の気持ちをもって」

おはようございます。皆さん、進級おめでとうございます。令和7年度、玉川小学校のスタートに当たり、是非

友達や先生との、この新たな出会いを大切にしてください。皆さんは、一期一会（いちごいちえ）という言葉を知っていますか。

一期一会とは、茶道に由来する言葉です。「あなたとこうして出会っているこの時間は、二度と巡ってはこない、たった一度きりのものです。だから、この一瞬を大切に思い、今、できる最高のおもてなしをしましょう」という意味の、千利休という茶道の名人の言葉です。

もう少し分かりやすく言うなら、「もしかしたら、もう二度と出会えないという気持ちをもって、友達や先生ことを大切に思い、丁寧に接しなさい。」ということです。

是非、この思いをもって、令和7年度、共によりよい学校生活をおくっていきましょう。

「学校・教室とは、どんなところ？」

児童の皆さん、「学校」、「教室」とは、どんなところだと思いますか？

校長先生は、「学校は失敗するところ」、「教室は間違えるところ」だと思います。なぜなら、学校や教室は、難しいことやできないことにも、立ち向かって「どんどんチャレンジ」するところです。

チャレンジするから、失敗したり、間違えたりするのです。でもこの「失敗」や「間違え」は、むだではなく、やがて、大きな自信となって、自分自身に戻ってきます。失敗・間違えましょう！

4月の生活目標

- 「気持ちの良い挨拶をしよう」
- 「美しい姿勢を身に付けよう」
- 「正しい言葉遣いをしよう」

<学級での取組>

- ・気持ちの良い挨拶をする。
- ・五つの姿勢の型を覚える。
(立つ・座る・歩く・食べる・鉛筆を持つ)
- ・場や相手に応じた言葉遣いをする。

親子で通学路の安全点検 “親子 de 玉小安全マップ”

「親子で通学路の安全点検」結果を集約。目の箇所が直ちに危険というよりも、日頃から安全を意識し、緊急時に避難行動が取れるようにすることが重要です。



タブレットについて

玉川小学校でのタブレットの扱いについては以下になります。詳細は、後日配布する「タブレット活用のルールについて」を御確認下さい。

- 1・2年生…学校保管。必要に応じて家庭に持ち帰り学習に使う。
- 3・4・5・6年生…毎日持ち帰り、充電をして学校に持ってくる。

御家庭で紛失してしまったり故意に破損させてしまったりした場合は、昭島市教育委員会に報告後、御家庭の費用負担で再購入となります。そのような場合は、早急に担任まで御連絡ください。